



御喜楽湧々

こちようたわむ
一、胡蝶戯れ

立てば芍薬 座れば牡丹 歩く姿は百合の花

あさつゆ まつ毛うるに潤む 夜明前

はにかみの 流し目おくりなびかせる

風にしなだれ羽衣の 色香の粉かけ花遊び

湧々湧々 まっことまっこと！

湧々湧々 放ちよけれんがよ！

御豊瀬見せましょ浦戸を開けて 月の名所は桂浜

春が来て 蝶が舞う よさこい血潮が 湧々湧々

その三日月 欲しい欲しい！ 欲しい欲しい！

言うてささくれ口惜くちおしい よいさほいさ ×16回

ひらりひらひら ひらりひらひら

湧々湧々 ええぞ ええぞ ええぞ ええぞ

とらっくよさこい！

あっちふれ！ こっちふれ！ これがたまるか！

とうろうたわむ
二、螭螂戯れ

土佐のはちきんカマキリ見立て 男勝りも美しく

勇み肌 水も漏らさぬ柳腰やなぎごし

咲ほこき誇る 赤い牡丹も壁の花

風みがに研いた三日月は 切れ味スパッと花つを摘む

湧々湧々 ほたえてほたえて！

湧々湧々 てこに合わんき！

土佐の高知のはりまや橋で 坊さんかんざし買うを見た

夏が来て カマキリも よさこい血潮が 湧々湧々

その羽衣はごろも 欲しい欲しい！ 欲しい欲しい！

しれっと澄ます静しず心 よいさほいさ ×16回

ひらりひらひら ひらりひらひら

湧々湧々 ええぞ ええぞ ええぞ ええぞ

とらっくよさこい！

あっちふれ！ こっちふれ！ こじゃんとこじゃんと！

